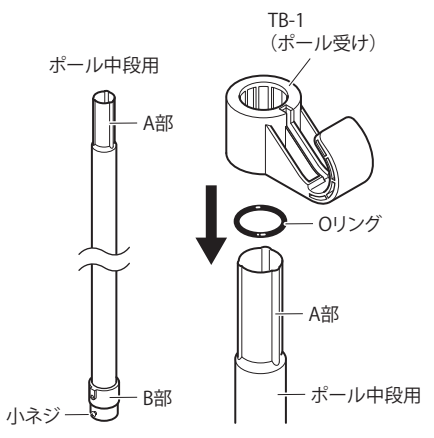
製品の取付け方法

●使用する工具：プラスドライバー（No.2）

❶縦ポール［TP-2］のポール中段用にOリングと、ポール受け［TB-1］を入れてください。Oリングとポール受け［TB-1］は、A部よりも下に仮配置してください。
※L字設置の場合には、コーナーにあたる縦ポールにポール受け(TB-1)を２個挿入してください。

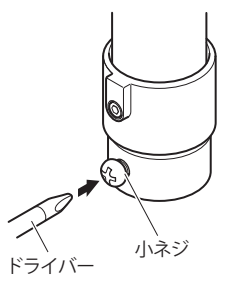


注意

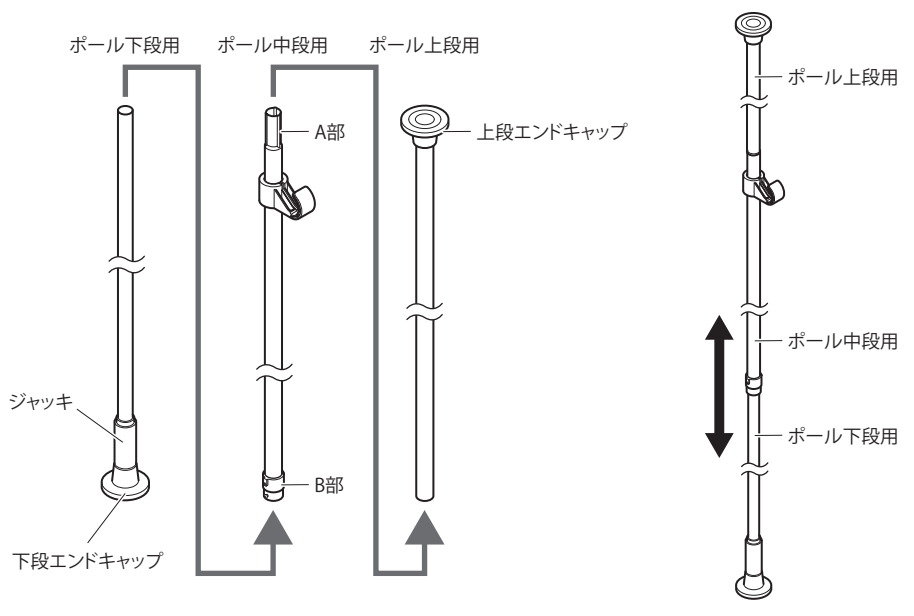
⊘ ポール受け［TB-1］が設置できるのは、ポール上段用とポール中段用の部分のみです。
ポール下段用の部分には設置できません。

※縦ポール［TP-2］を組立て、取付け後にポール受け［TB-1］を入れる場合は、取外し、再組立てが必要です。
※ポール中段用にポール受け［TB-1］に付属のOリングとオプション部品本体の順番で入れてください。OリングはA部分から入れると入れやすくなります。

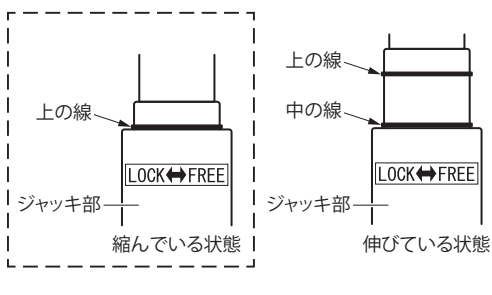
❷ポール中段用B部に付属の小ネジをドライバーを使って緩めてください。
※B部内側に小ネジの先端が出っ張らない程度に緩めてください。



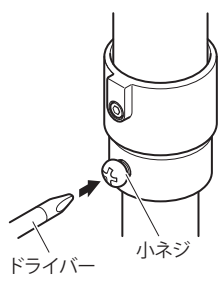
❸ポール下段用をポール中段用に挿入してから、ポール中段用をポール上段用に挿入してください。



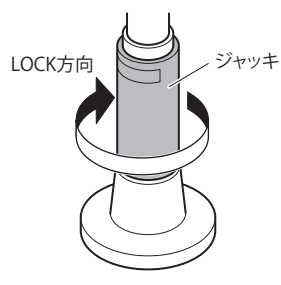
❹ポール下段用のジャッキ部が図のような縮んでいる状態であることを確認し、縦ポールを設置する場所でポール下段用を引き出しながら(もしくは、ポール中段用を引き上げながら)、上段エンドキャップを天井に軽く押し当てる程度に製品を伸ばしてください。
※ジャッキ部が下（床）側にあることを確認してください。



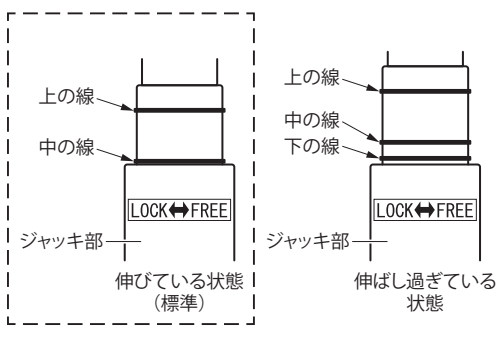
❺上段エンドキャップを天井に押し当てた状態で❷で緩めた小ネジをドライバーで締め付けて、ポール中段用B部とポール下段用の伸縮を固定してください。
※小ネジは最後まで締め付けてください。
※小ネジを締め付けるとポール下段用が変形(小ネジの先端によってへこむ)しますが、不具合ではございません。



❻ジャッキをLOCKの方向へ回すと、天井と床の間でつっぱって行く構造になっています。製品が正面、横から見て傾いていないことを確認してから、ジャッキを回して、つっぱり固定してください。



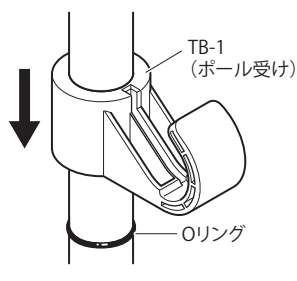
※ジャッキが縮んでいる状態（上の線の位置）からスタートし、中の線が出てくるまでジャッキを回してください。上の線が上がった状態からスタートすると、中の線が出てくるまでジャッキを回してもつっぱる力が弱く、倒れる恐れがあります。
※中の線が出てきた状態でもつっぱり固定が弱い場合は、下の線までジャッキを引き出すことができます。
下の線も超えるような場合には、❹からやり直してください。
※ポール上段用とポール中段用のつなぎ目でがたつきがありますが、不具合ではございません。



注意

⊘ 上下逆（ジャッキ部が上（天井）側に来る状態）で取付けを行わないでください。本体が転倒する恐れがあります。

❼オプション部品はOリングに被せるようにして、Oリングとポール表面の摩擦力を利用して固定します。部品を固定したい高さにOリングを移動させて、部品を被せて固定してください。
※物を掛ける際に重量のバランスが取れるようにフックの向きを調整してください。重量が偏った物掛けは、製品の転倒やたわみが大きくなる恐れがあります。



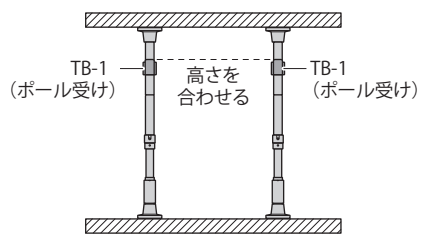
注意

❗ 使用しているうちに、ネジやジャッキ部にゆるみが発生します。
設置後は1カ月に一度程度、ゆるみが無いことを確認してご使用ください。

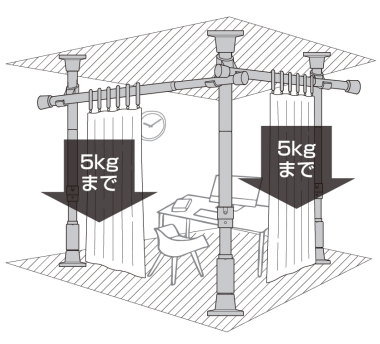
❗ 使用しているうちに、フックの位置のズレが発生します。設置後は1ヶ月に一度程度、位置の確認、調整をしてください。

※1本の横ポール［TP-1］を縦ポール［TP-2］を3本使用して取付ける場合には、3本が一直線に並ぶように配置してください。ズレがあると、横ポール［TP-1］が設置できない場合があります。

❽ポール受け［TB-1］の高さを合わせてください。



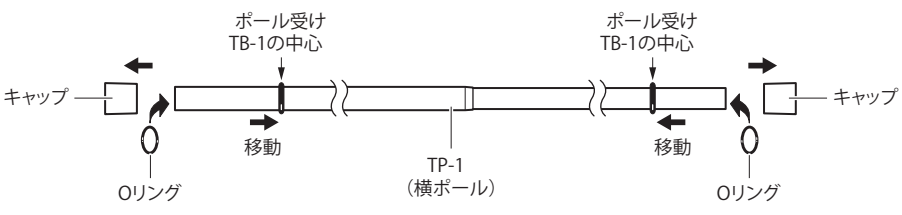
※縦ポール［TP-2］を3本使用する場合には、ポール受け［TB-1］の高さにズレがあると横ポール［TP-1］が設置できない場合や落下の恐れがあります。



※L字設置の場合には、コーナーにあたるポール受け（TB-1）の位置が互い違いになるため2本の横ポール（TP-1）の高さが異なります。

❾横ポール［TP-1］の長さ調整を行ってください。長さの調整方法は、横ポール［TP-1］付属の取扱説明書をご確認ください。

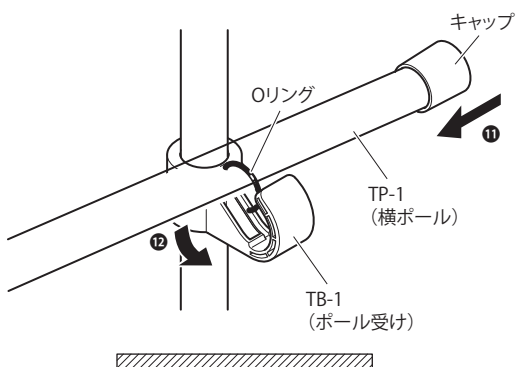
❿横ポール［TP-1］のキャップを外し、ポール受け［TB-1］に付属されているOリングを横ポール［TP-1］に入れ、ポール受け［TB-1］の中心の位置になるようにOリングを移動させてください。
※このOリングは横ポール［TP-1］とポール受け［TB-1］を嵌合させる役割があります。Oリングがポール受けの中心にない場合、横ポール［TP-1］が横に動いたり、落下する恐れがあります。

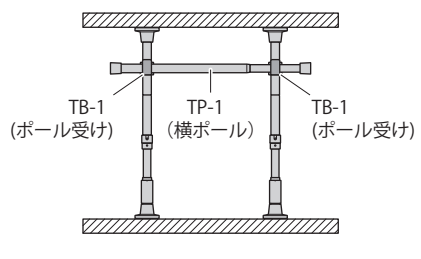


⓫横ポール［TP-1］のキャップを付けなおしてください。

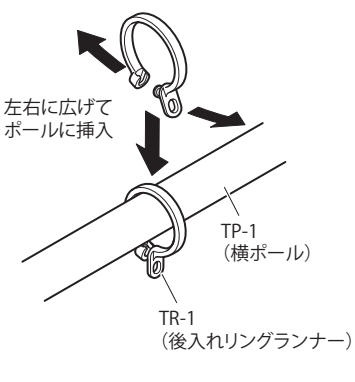
⓬横ポール［TP-1］をポール受け［TB-1］に載せてください。Oリングがポール受け［TB-1］の中心に来るように調整してください。

※L字設置の場合
もう1本の横ポール（TP-1）も同様に取り付けます。





⓭カーテンを吊る場合には、横ポール［TP-1］に後入れリングランナー［TR-1］をカーテンのフックと同数を入れてください。後入れリングランナー［TR-1］は環が切れた形状なので、横ポール［TP-1］を外すことなく、ポールの中間から挿入可能です。挿入後は、リングが環状になるように嵌合させてください。



注意

❗ 使用しているうちに、ネジやジャッキ部にゆるみが発生します。
設置後は1カ月に一度程度、ゆるみが無いことを確認してご使用ください。

❗ 使用しているうちに、ポール受けの位置のズレが発生します。設置後は1ヶ月に一度程度、位置の確認、調整をしてください。